

2026年2月2日 実施

東海大学

一般 物理

解答速報

医学部専門予備校
医学部特訓塾

医特

【大問1】

- (1) $\frac{1}{6}\pi$ (2) $\frac{6}{5}Mg$ (3) $2M$ (4) $\frac{9}{5}Mg$ (5) $\frac{1}{3\sqrt{3}}$

【大問2】

- (1) $\frac{mv}{\sqrt{2}qB}$ (2) $\frac{5\pi m}{4qB}$ (3) $\frac{3\pi m}{2qB} + \frac{2m}{qB}$ (4) $\frac{Bv}{2+\sqrt{2}}$ (5) $\frac{Bv}{2+\sqrt{2}N}$

【大問3】

- (1) イ (2) エ (3) イ (4) ア (5) ウ

【大問4】

- (1) ア (2) オ (3) イ (4) エ (5) ウ

【講評】

大問1：力学

運動方程式の問題、難度は標準で計算量もそこまで多くはない。問題集「名問の森」にほぼ同じ問題が掲載されているので、この問題集をやり込んでいた受験生には相当有利な問題であったと思われる。

大問2：電磁気学

荷電粒子の運動に関する問題、前半は基本レベルであるが、後半の問題設定がややこしく計算も時間がかかる。全大問で最も難しい問題であった。

大問3：原子

原子分野に関する小問集合、すべて基本から標準レベルの問題であった。原子分野の演習量が少なくなりがちな現役生にとっては少々不利な大問であったと思われる。

大問4：波動

光ファイバーの原理に関する問題、あらゆる基本レベルの問題集に載っている典型問題であり、選択肢がある解答形式であったためできれば全問正解したい。

例年通り大問4題構成であった。大問2の荷電粒子の運動を除き、典型的な設定の問題であった。時間に余裕もあるため、物理が得意な受験生が集まっていることを考えると高得点勝負になると思われる。1次合格ラインは75%程度と思われる。